東北地方整備局　災害現地対策本部

H21.9.14 東北地整 No.102
災害現地対策本部　活動通信

平成20年岩手・宮城内陸地震における河道閉塞（天然ダム）の直轄砂防災害関連緊急事業及び道路の災害復旧支援を迅速かつ円滑に行うため、栗原市役所内に災害現地対策本部を6月20日に設置。

【9月14日16時災害現地対策本部情報】

1. 国道398号の復旧工事進む

・国道398号の復旧工事が進んでいることから、10月1日から規制区間を花山猪ノ沢地内から温湯地内（温湯ゲート）、秋田県境から岳山地内（湯浜ゲート）へ変更する予定です。

・規制区間の変更により、宮城県側は温湯山荘までと宮城・秋田県境から湯浜温泉まで一般車両が通行可能となり、温湯温泉（温湯山荘）・湯浜温泉（三浦旅館）が10月1日に営業を再開します。

2. 県防災ヘリ救助訓練実施

・9月13日に花山小川原地区にて県防災航空隊や栗原市消防本部など約70名による救助訓練が実施されました。

・常時千人規模の工事関係者が作業を続ける栗駒山麓での崩落事故を想定し、災害現場へ医師や看護師をヘリコプターで派遣する県内で初めての救急救助訓練が実施されました。

3. 局長・河川部長が現地を視察

・迫川流域で実施中の災害関連事業現地を9月9日に田上河川部長、9月11日に青山局長がそれぞれ視察されました。

4. 第171回災害対策本部会議

・本日、第171回災害対策本部会議が開催されました。許可車両以外の通行規制が続く栗駒耕英地区における紅葉シーズン（10月）の観光バス受け入れと、小安温泉（秋田県湯沢市）送迎バスが国道398号通行規制区間を日にち限定にて運行することについて決定しました。

猪ノ沢ゲート（現在）



温湯ゲート（10/1～）



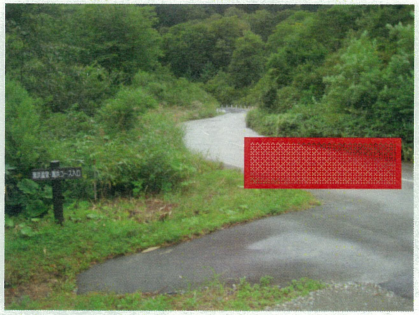
温湯温泉　温湯山荘



宮城・秋田県境（現在）



湯浜ゲート（10/1～）



湯浜温泉　三浦旅館



宮城県防災ヘリによる救助訓練



青山局長（写真中央）現地視察



工事状況（湯浜地区）

